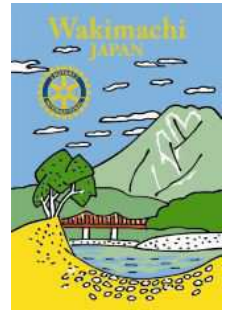




ロータリー:
変化をもたらす

脇町ロータリークラブ



第2670地区

徳島第2分区 脇町ロータリークラブ

2017年 8月24日 木曜日

第8回例会 No. 2582

会員総数：42名 修正出席率100%

メイクアップ

◎会長挨拶

遠藤副会長

本日は職場移動例会で郷司会員の会社にお邪魔しております。郷司さんの名前の由来について少しお話します。大宝律令下において国内は国・郡・里の3つに編成されていました。それぞれ国司・郡司・里長を置いた。これを国郡里制と言います。里は50戸を一里としたが715年に郷に改めます。司は支配すると言う意味もあり、「郷の長→郷の司」すなわち郷司家はこの地区の長をなさっておられたのではないかと言う事が名前よりうかがえると思います。ヨイショを致しましたので、郷司さん本日は宜しくお願ひ致します。

◎幹事報告

南(由)幹事

到着週報

到着書類

連絡事項

ガバナー事務所より地区大会本登録の案内が来ています。

2016~2017年度地区大会実行委員会事務局より「地区大会記録」が届いています。

次回例会、8月31日(木)はガバナー補佐訪問になっています。出来るだけ多くの出席をお願いします。時間は12:30~ディスティーノです。

◎委員会報告

◎卓話

職場例会 「(株)司重機建設運輸 会社案内」

郷司会員

弊社の始まりは、47年前当時ダンプ運転手をしていた父親がガソリンスタンドをすると言う事で郷司石油を始めました。それから車関連の仕事が忘れられない父親が昭和52年に司運送を興します。それから県内も明石大橋や徳島自動車道の整備がなされていた頃、クレーン車を持っていた事から依頼が舞い込むようになり必然とクレーン車の台数が増えて行きました。美馬IC付近の工事中に東京タワー建設に携わった橋梁上部工の宮地鉄工所所長さんと出会い、橋梁部門に進出したいと相談した所、丁寧に教えて頂き、家内と勉強し平成6年に建設土木の認可を頂き、小さい橋梁工事をさせて頂くようになりました。それを機に先代が平成9年に(株)司重機建設運輸と社名を変更し私達に引き継いでくれました。現在はトレーラー等42台・クレーン12台・杭を打ち込むハンマー6台等で保有車両合計は63台です。四国内・徳島県内にあまり保有されていない200t・120t・85tのクレーンも保有しています。また42万㎡受け入れ可能な残土処理部門にも平成21年に進出致しました。27品目を厳正に検査して受け入れております。これからも地域に貢献する地域に愛される会社へとなれますように精進して行きますので宜しくお願ひ致します。

ニコニコボックス

次回例会	2017年 8月31日(木) 12:30~ ザ・ディスティーノ
卓話	朝香ガバナー補佐

- ☆ 次の会員は例会欠席でした。メイクアップして下さい。
- ☆ 次回例会の出欠を古田出席委員長若しくは南(由)幹事まで連絡してください。